

第 130 回サイエンス・カフェ札幌

「学校では教えてくれない土の中のこと～マメ科と地球の、根深い関係～」開催

【概要】

北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）は、第 130 回サイエンス・カフェ札幌を開催します。今回のテーマは「根粒菌」です。

根粒菌は微生物の一つで、ダイズをはじめとしたマメ科の植物の根にある小さなこぶの中「根粒」に住んでいます。今回は、本学大学院農学研究院の信濃卓郎（しののたくろう）教授をゲストに招き、興味深い土の中の世界について語っていただきます。なお、北海道日本ハムファイターズの本拠地がある、北海道ボールパーク F ビレッジに開設された農業学習施設「KUBOTA AGRI FRONT（クボタ アグリ フロント）」での開催となります。

【趣旨】

信濃教授は、「土壌と植物の間でどのような栄養のやりとりが行われているのか」について研究しており、作物と土・微生物の関係を根から明らかにしようと日々研究に取り組んでいます。土壌微生物の研究もその一つで、根・土・微生物が関わり合って栄養を獲得しようとする生命活動の場を、世界で初めて可視化しました。

イベントでは信濃教授から、小学校高学年～中学生を対象に、ダイズの根にある根粒の観察を行いながら、根粒菌が大気中のチッ素を直接取り込み、植物の成長に欠かせない物質に変化させる働きを持っていることなど、作物と土・微生物の関係について教えていただきます。また、顕微鏡を使った実験も予定しています。北海道ボールパーク F ビレッジに開設された農業学習施設 KUBOTA AGRI FRONT で、土の中の不思議な世界を顕微鏡で覗いてみませんか。

なお、今回のイベントでは、KUBOTA AGRI FRONT 施設見学ツアー（AGRI FRONT コース）体験（参加費無料）とサイエンス・カフェ、セットでの申し込みとなります。

【タイトル】 第 130 回サイエンス・カフェ札幌

「学校では教えてくれない土の中のこと～マメ科と地球の、根深い関係～」

【日 程】 2023 年 7 月 23 日（日）13：00～16：00（集合 13：00）

13：15～ KUBOTA AGRI FRONT 施設見学ツアー

14：00～16：00 サイエンス・カフェ

施設見学ツアーの詳細については下記リンク先の、KUBOTA AGRI FRONT のツアープログラム（AGRI FRONT コース）をご確認ください。※入場料はかかりません。

(<https://www.kubota.co.jp/agrifront/>)

【場 所】 農業学習施設 KUBOTA AGRI FRONT

〒061-1116 北海道北広島市 F ビレッジ 8 番地の内（エスコンフィールド横）

- 【ゲ ス ト】 信濃卓郎（北海道大学大学院農学研究院 教授）
- 【聞 き 手】 「CoSTEP 対話の場の創造実習」受講生
- 【主 催】 北海道大学 大学院教育推進機構 オープンエデュケーションセンター
科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）
- 【共 催】 株式会社クボタ
- 【対 象】 小学校高学年～中学生
- 【人 数】 20 人（WEB 抽選申込制）
- 【参 加 費】 無料
- 【言 語】 日本語（同時通訳なし）
- 【申込方法】 WEB による抽選申込制。申込締め切り：7/17（月）。当落発表：7/19(水)。
以下の URL よりお申込みください。
<https://forms.gle/kzxZLv7aiWf5vBLs6>
- 【備 考】 保護者の方はイベントにご参加いただけません。
サイエンス・カフェと KUBOTA AGRI FRONT 施設見学ツアー、セットでのお申し込みとなります。

お問い合わせ先

北海道大学 大学院教育推進機構 オープンエデュケーションセンター

科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP） 担当：古澤正三（ふるさわしょうぞう）

T E L 011-706-5320 F A X 011-706-5320 メール s.furusawa@open-ed.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp